

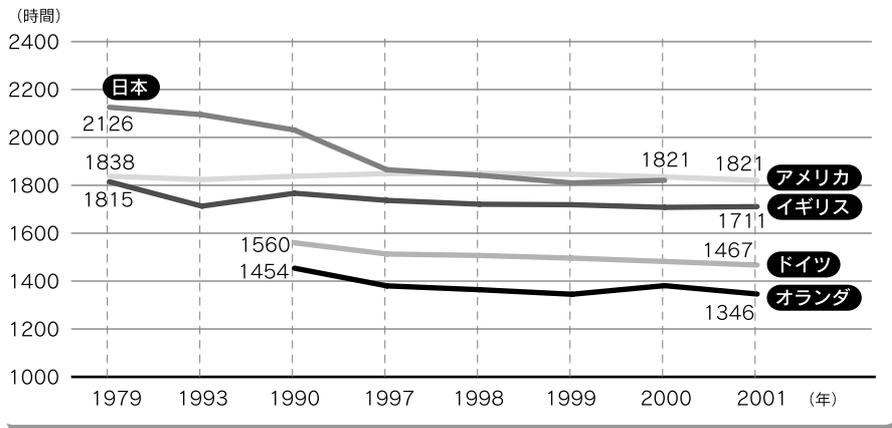
appendix

# オランダ社会の状況

●オランダの雇用改革

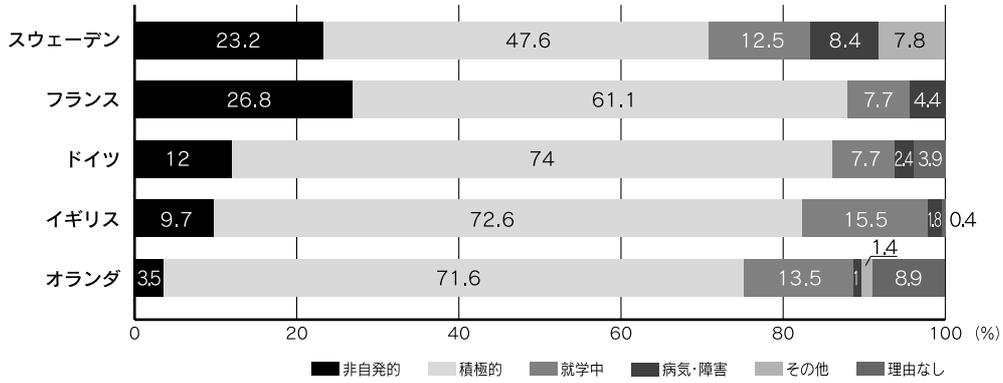
	1980年代	1990年代
<b>賃上げ抑制</b> (国際競争力強化)	82:賃金・物価スライド制廃止 84:最低賃金3%切り下げ、90年まで凍結	93-96:最低賃金凍結
<b>パートタイム労働の拡充</b> (雇用のフレックス化)	82:パートタイム・フレキシブル労働促進 83:パートタイム移行企業への奨励金支給 86:中央協定による所定外労働時間の制限 長期失業者の雇用事業主の社会保障負担軽減 89:雇用に関する男女差別の禁止(均等待遇法改正)	91:育児休業法施行 94:差別の申し立て権付与 94:変形労働時間制導入 96:労働時間差による差別禁止 98:フレキシブル労働の地位向上 (フレキシキュリティー法) 99:労働時間増減の申請権付与 99:労働時間の女性保護規制撤廃
<b>社会保障制度の効率化</b> (労働インセンティブ・機会拡充)	84:58歳以上の高齢者の失業保険の自動給付 85:障害保険給付80%から70%へ削減 86:失業保険給付80%から70%、期間2年半から6か月へ	90:長期失業者の職業訓練と就職斡旋 (レイバー・プール制) 92:若年労働者の職業訓練と雇用機会拡充 93:障害保険の受給資格の再審査と判定の厳格化 95:失業保険受給者の職業訓練受講の義務化 97:失業保険虚偽申請の罰金化 98:障害保険等の民営化と企業負担
<b>行政の効率化</b> (小さな政府へ)	84:法人税、社会保障負担の引き下げ 89:納税者、社会保障の番号制導入	90:納税、社会保障の個人化 90:最高税率72%から60%へ 累進税率11段階から3段階へ簡素化 94:政府歳出リミットの設定 所得税減税

●年間総実労働時間の推移



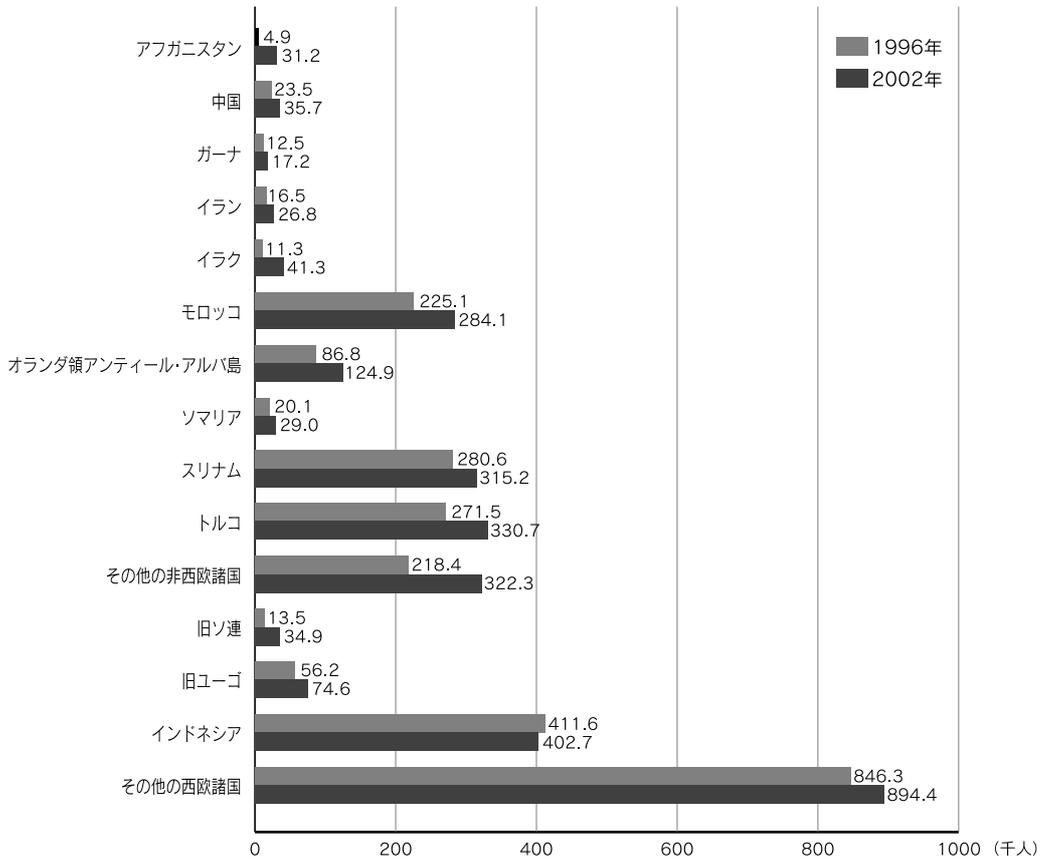
出所:OECD. 2002. *Employment Outlook 2002*.

●パートタイムの選択理由



出所: European Communities. 2001. *European social statistics-Labour force survey result 2000.*

●オランダ在住の国籍別外国人数



出所: Statistcs Netherlands (<http://www.cbs.nl/en/>)

## オランダ社会の状況

### ●柱状社会の内容

宗教分布 (1971年)		プロテスタント 改革派・再改革派	カトリック	他 (非宗教他、ヒューマニスト系)
教育		23%+15%	39.5%	22.5%
移民受入センター		アムステルダム自由大学(1880年)	ナイメーヘン大学(1923年)	—————
新聞		クラブ、団体	移民支援カトリック財団	人道主義による社会事業教会
放送		トロウ、ターフ・ブラッド	テ・フォルクス・クランテ	ヘット・パロール、NRC
政党		NCRV	KRO	VARA、VPRO
労働組合		反革命党	カトリック人民党	労働党、自民党
		キリスト教労働組合連合(CNV)	カトリック労働組合連合(NKV)	オランダ労働組合連合(NVV)
経営者 団体	製造他	—————	キリスト教経営者教会(NCW)	オランダ産業連盟(VNO)
	小売業	NCOV	NKOV	KVO
	農業	NCBTB	KNBTB	KNLO

出所：井上隆一郎，1986年，『開放国家オランダ』，東京：筑摩書房。  
 在オランダ日本大使館編，1977年，『オランダ王国』，東京：日本国際問題研究所。  
 Industrial Democracy in Europe (IDE)，1981，*European Industrial Relations*，New York：Oxford University Press，等を参考に作成



# 13歳 オランダと日本の子どもたち

## 「13歳の日常生活と将来への意識に関するアンケート調査」の概要

調査目的・オランダと日本の中学1年生の生活実態を明らかにする。

- ・子どもたちの自己形成に関わる、社会との関係密度を、日常生活行動の現状から明らかにする。
- ・子どもたちの将来意向、指向性をとらえる。
- ・両親の子どもの自立に対する意識を、子どもが持つ生活上の決定権の有無から明らかにする。

### オランダ調査

調査方法：訪問アンケート（個別訪問、学校近辺でのリクルーティングなど、一部学校経由）

調査期間：2001年3月16日～4月13日

調査対象：オランダの中学1年生男女

地域：大都市圏、大都市圏を除く西部、北部、東部、南部

学校タイプ：VBO、MAVO、HAVO、VWO

サンプル数：有効回収701サンプル

現地調査実施機関：IOG Marketing Research

### 日本調査

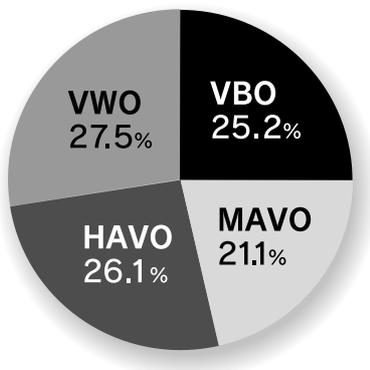
調査方法：郵送による自記式アンケート

調査期間：2001年1月19日（アンケート発送完了日）～31日（投函期限）

調査対象：日本の大都市圏、地方都市、農村部（郡部）在住の中学1年生男女

サンプル数：有効回収696サンプル（発送数3900、回収率17.8%）

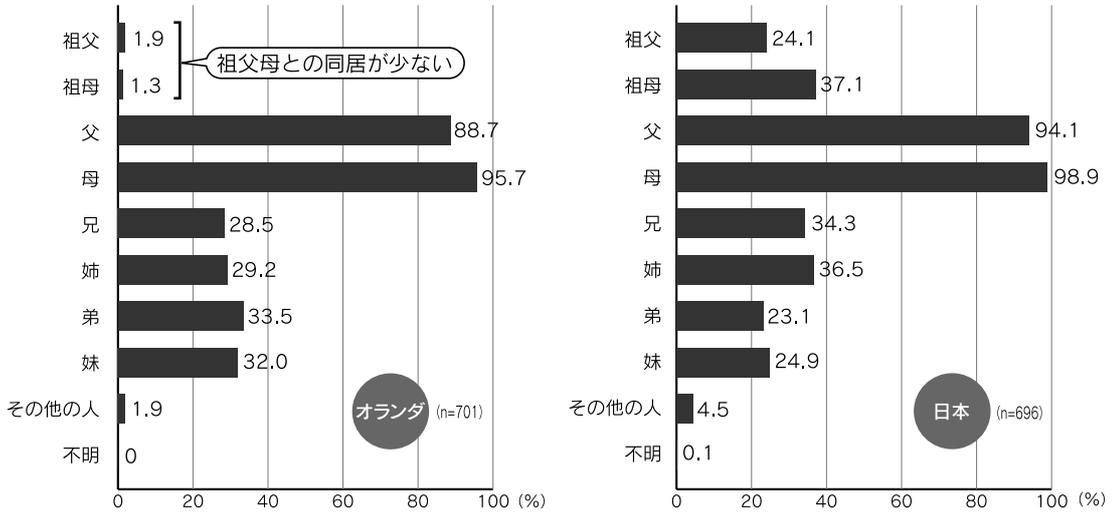
### ◆通学している学校（オランダ）



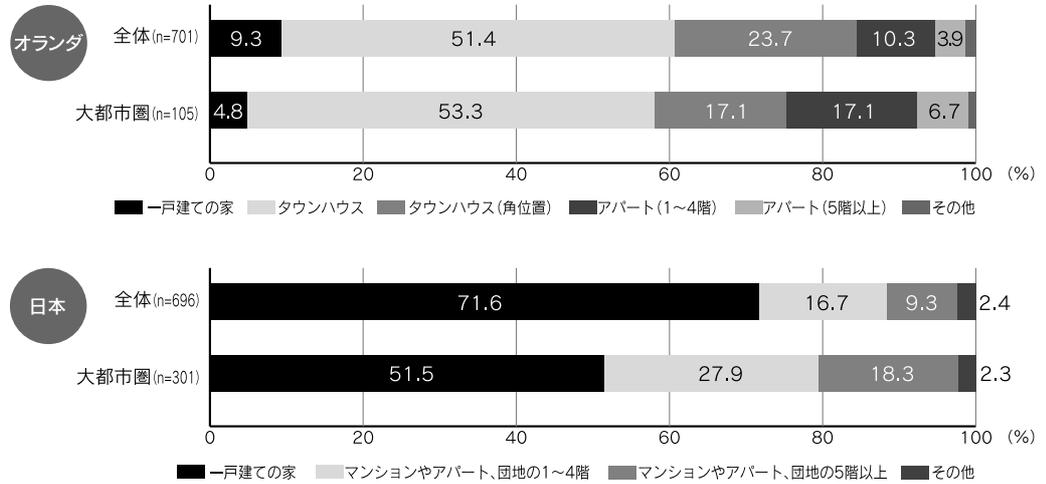
### ●学校タイプについて

	学校タイプ	コース	
VBO	Vorbereidend Beroeps Onderwijs	初等職業教育コース	4年制
MAVO	Middelbaar Algemeen Voortgezet Onderwijs	中等一般教育コース	4年制
HAVO	Hoger Algemeen Voortgezet Onderwijs	高等一般教育コース	5年制
VWO	Voortgezet Wetenschappelijk Onderwijs	大学進学コース	6年制

◆世帯構成



◆住居のタイプ

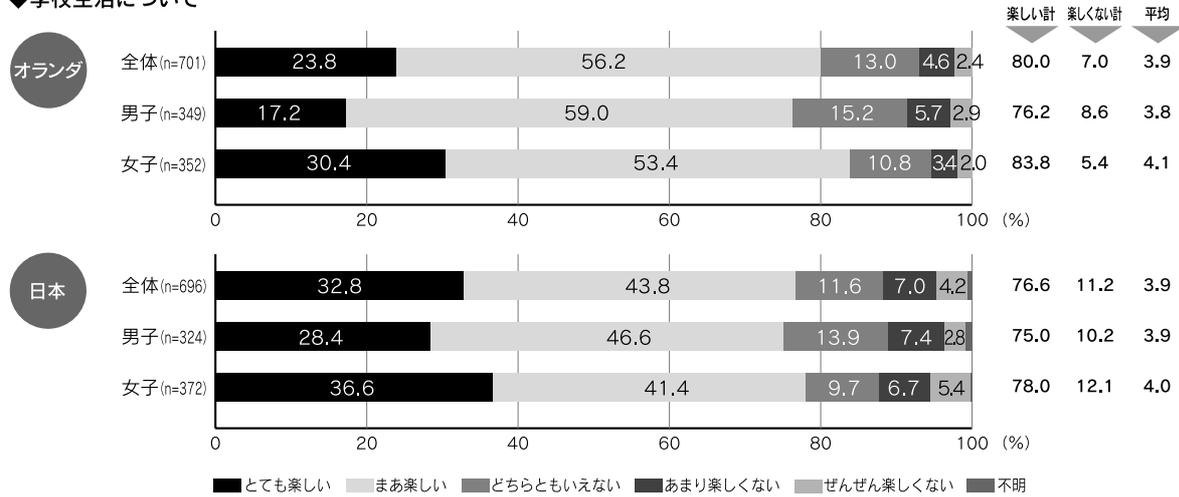


◆生活の時間(平均)

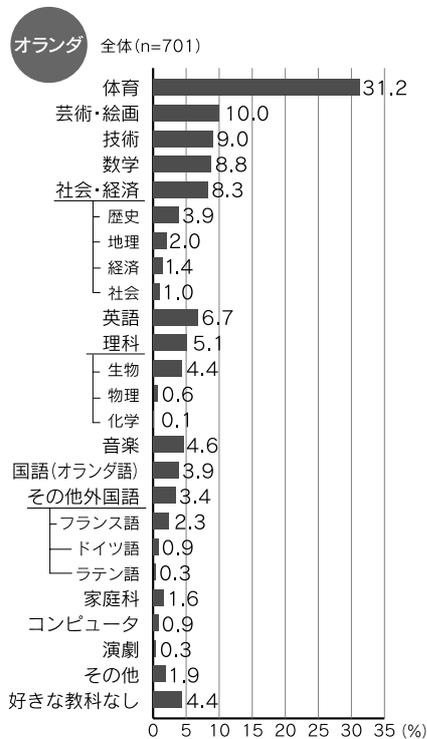
	オランダ(全体 n=701)	日本(全体 n=696)
睡眠時間	平日: 9時間27分 休日前: 10時間34分	平日: 7時間51分 休日前: 9時間16分
勉強時間	平日: 71分 休日: 41分	平日: 66分 休日: 64分

# 13歳 オランダと日本の子どもたち

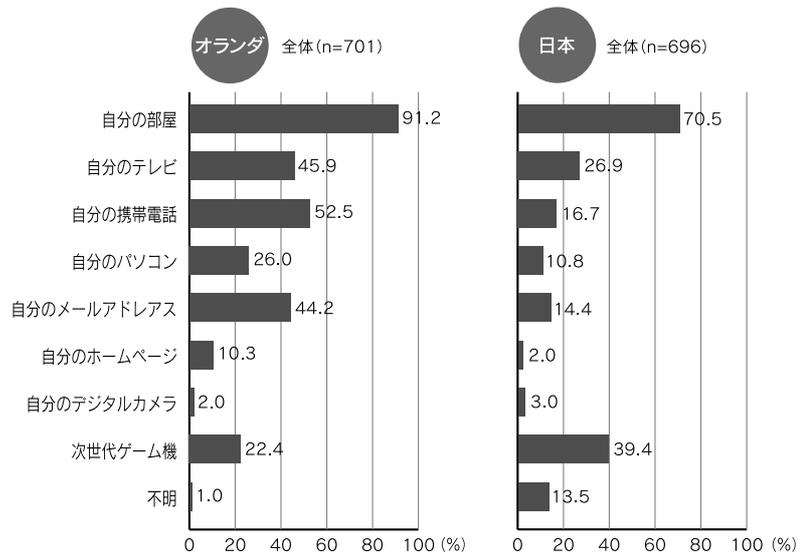
## ◆学校生活について



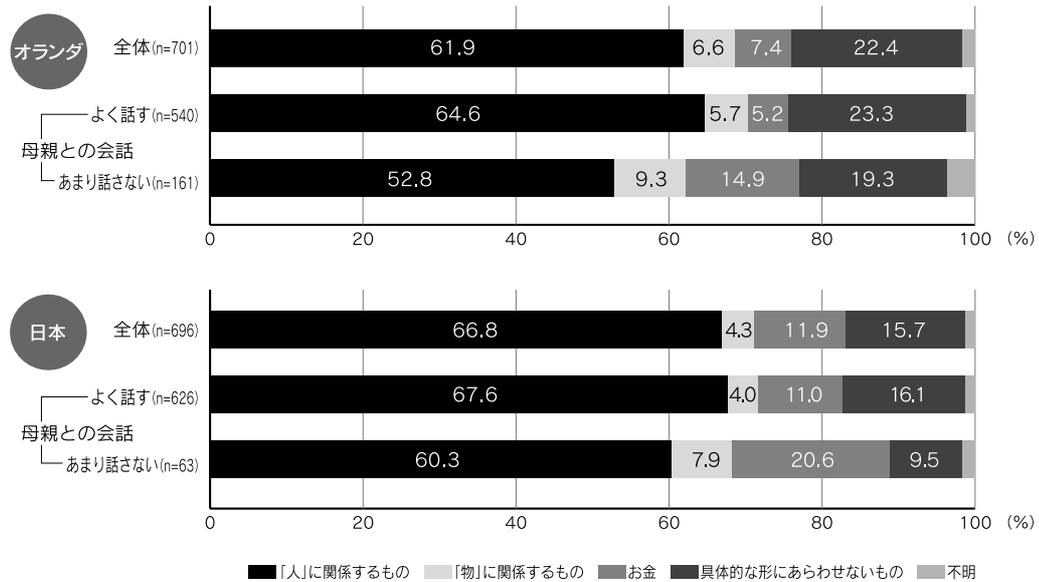
## ◆最も好きな教科



◆持っているもの(複数回答)

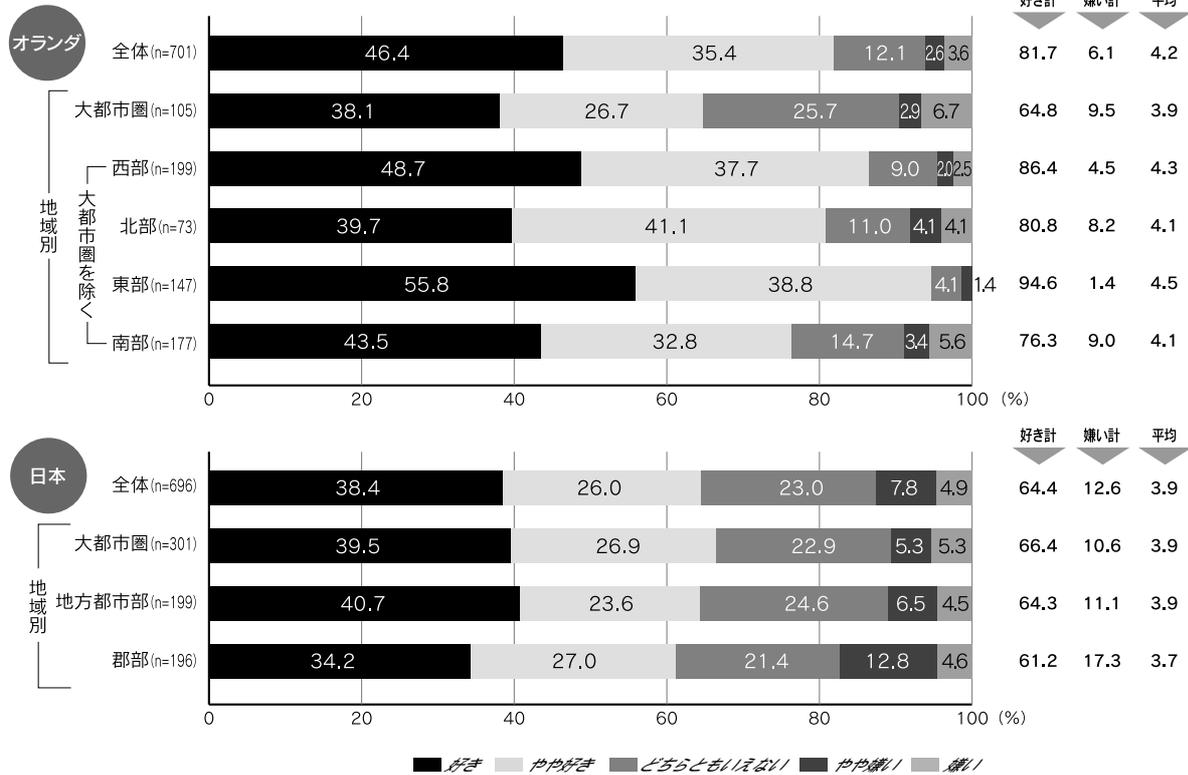


◆もっとも大事なもの

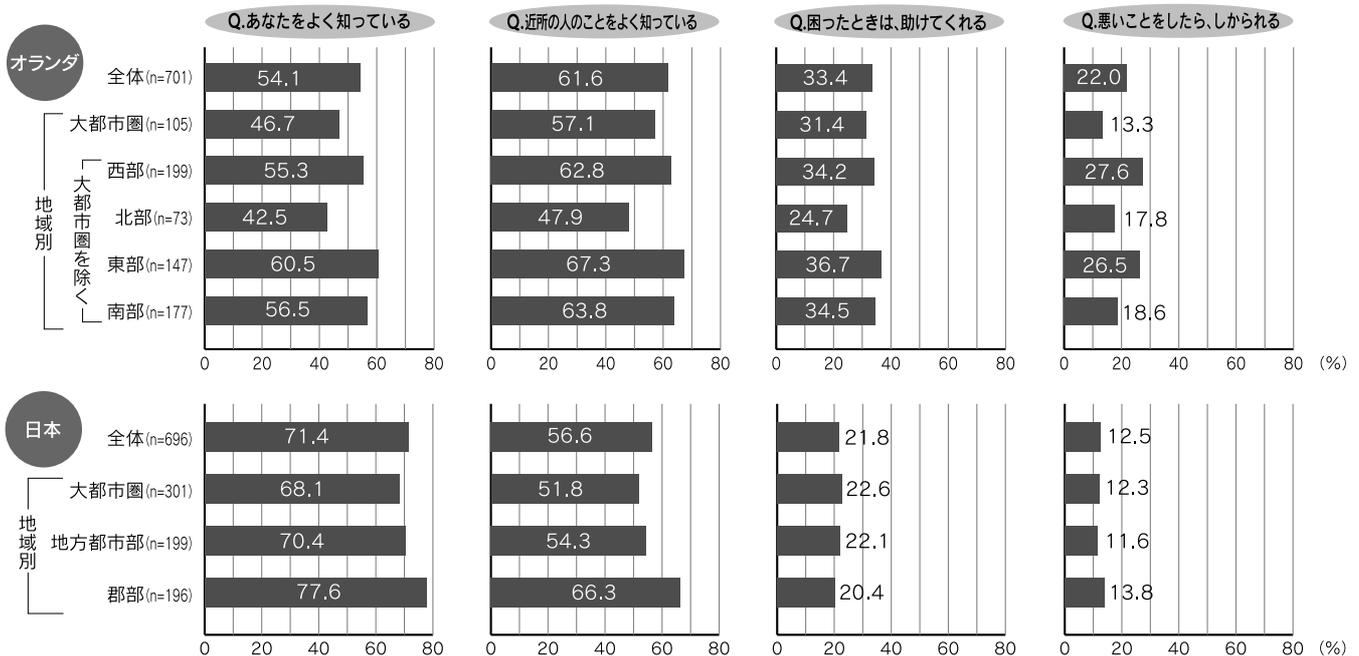


13歳 オランダと日本の子どもたち

◆住んでいる「まち」が好きか？



◆近所の人とのつきあい方



# appendix

## オランダのパートタイムとフルタイム

「オランダにおけるパートタイムとフルタイムのワーク・ライフ・バランス」調査

調査目的・オランダ人の「生活」と「仕事」のバランスを明らかにする。

- ・パートタイムとフルタイムを比較することで、パートタイムという働き方が生活と仕事のバランスに対してどのように活用されているのかを探る。

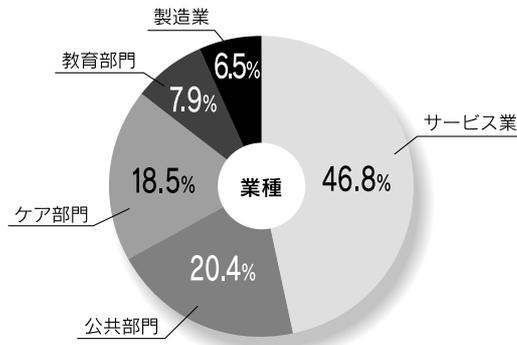
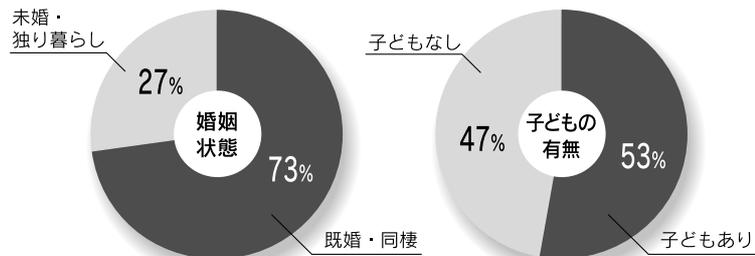
調査方法：郵送による自記式アンケート（オランダ語）

調査期間：2002年2月～3月

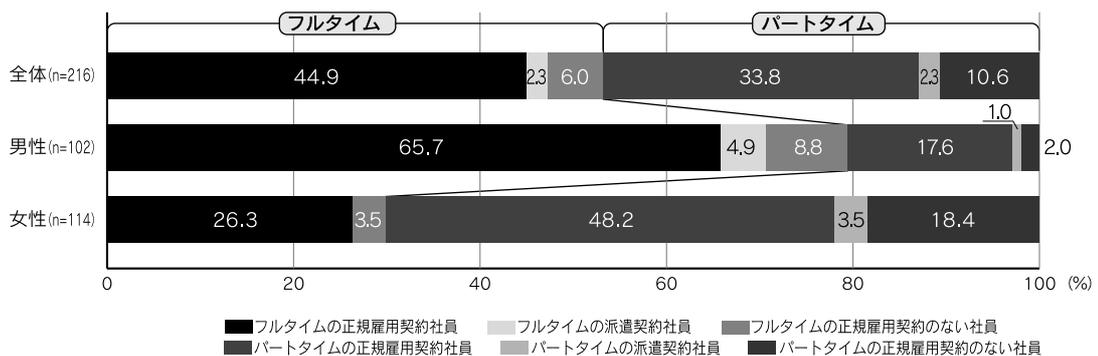
調査対象：オランダの20～50歳代男女

サンプル数：有効回収216サンプル

### ★サンプルの属性

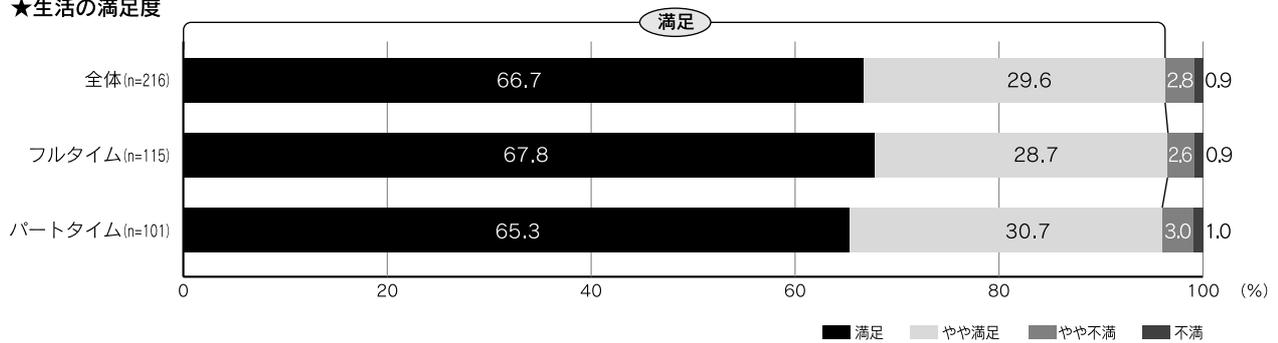


### 雇用状態

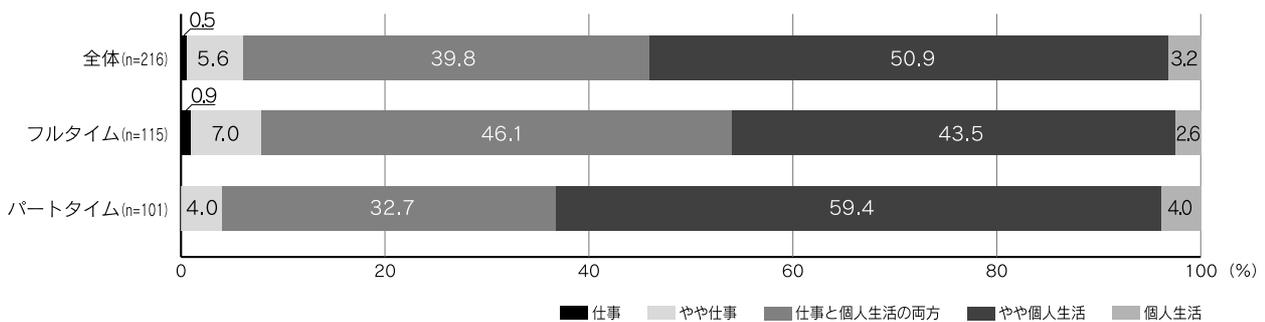




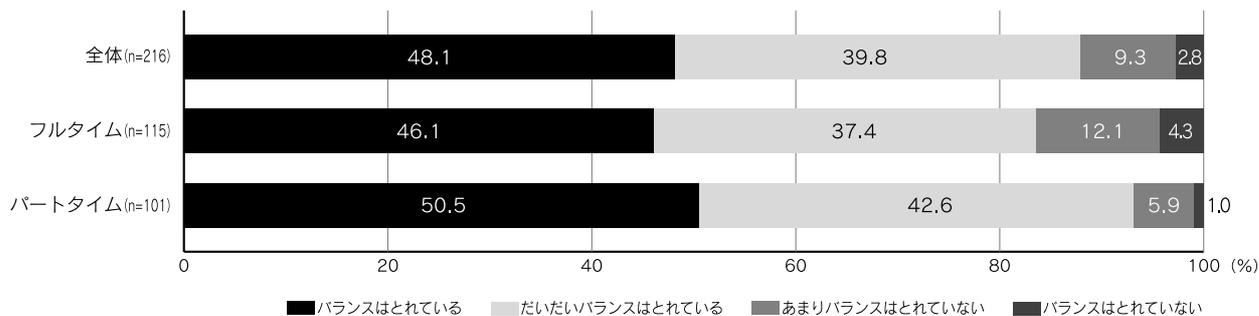
★生活の満足度



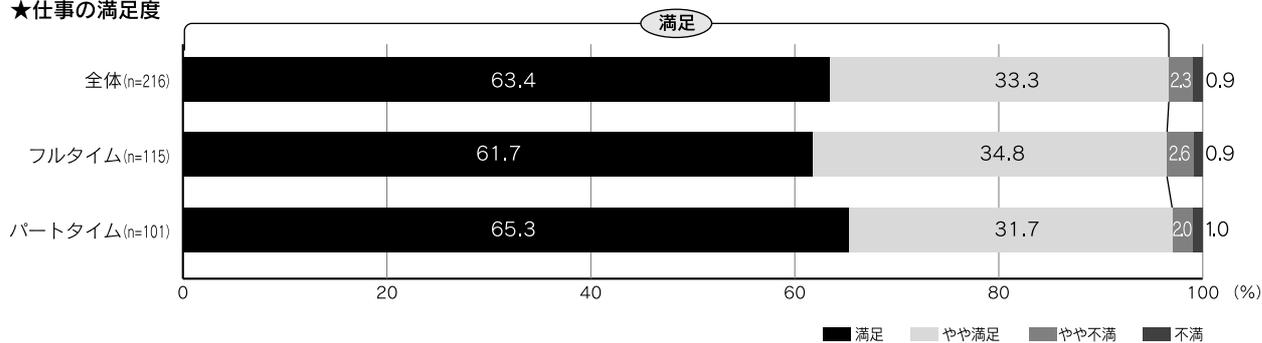
★生活の中で、もっとも大切なもの



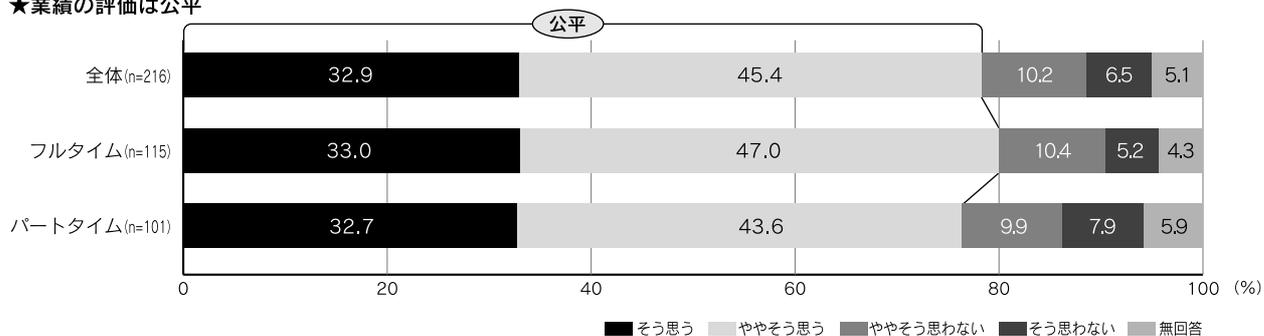
★生活と仕事のバランス



★仕事の満足度

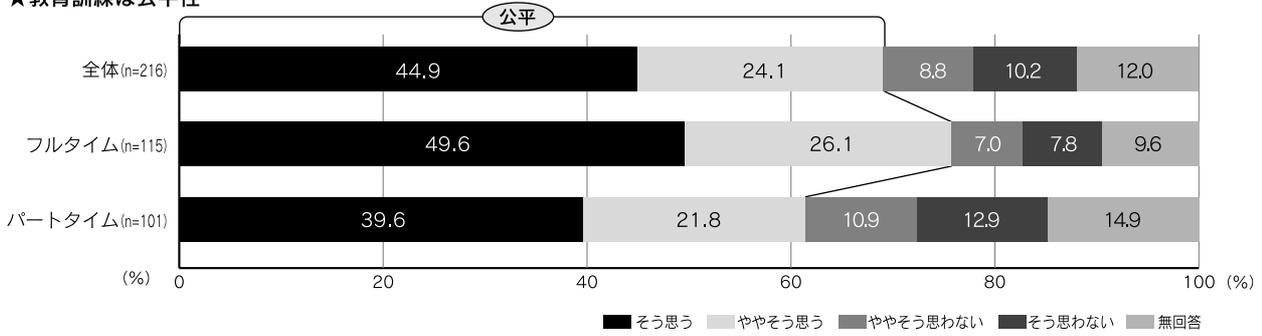


★業績の評価は公平

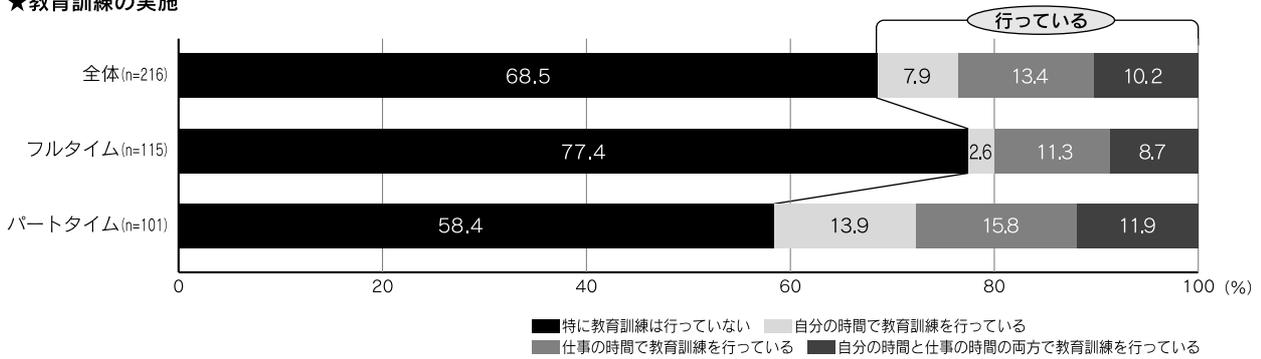


## オランダのパートタイムとフルタイム

### ★教育訓練は公平性



### ★教育訓練の実施



### ★将来、希望する働き方

